

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	集会所整備事業			
予算科目	2 款 1 項 14 目			
総合計画での位置付け	参画と協働の郷(くに)づくり 住民自治の推進			
所管課情報	担当課:	総務企画課	電話番号(内線):	508
記入者情報	所属長:	海田 秀司	担当責任者:	高橋 洋司
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 21 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	地縁団体又は住民自治組織を単位として設置され自治組織等が維持管理する集会施設			
根拠法令等	伊予市集会所整備事業実施要綱			
事業の目的	参画と協働の郷づくりを推進するため、地域の問題解決、地域における公共的活動及び新たな地域づくり活動等の拠点として活用する集会施設について、新築・改築又は増築を行うことを目的とする。			
事業の内容	集会施設の新築・改築又は増築(市負担額は対象事業費の6割)			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	0	118	0	883
	人件費	0	159	79	159
	合計	0	277	79	1,042
人件費 内訳	人工数	0.00	0.02	0.01	0.02
	人件費単価	0	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	159	79	159
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	358
	一般財源	0	277	79	684

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
事業実施集会施設	件	0	1	1	1

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	19,000	0	0	0	0	19,000

成果指標				
成果指標	指標を設定しない。			
指標設定の考え方	補助対象により成果が異なるため、特定の指標を設定することができない。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	0	0	0	0
実績	0	0	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	<p>集会施設(集会所)は、地域住民の公共的活動の拠点であり、これからの新しい地域づくりを推進するためにも、その施設の継続的な維持管理は重要な課題である。引き続き本事業の円滑な実施を目指すためには、事業開始から据え置いている工事単価の見直しを検討する必要がある。</p>			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	<p>本事業は、地域の要望に基づき、市において集会所等の新築・改築又は増築を行い地元から4割の負担金を徴収するものであり、本年度に設計、建築確認を終え、次年度で工事を執行することとしており、早期の完成をめざしている。今後も地域からの要望を捉え事業を推進していく必要がある。なお、担当責任者において自己評価の課題にも掲げているとおり、据え置いている工事単価について、現状に見合う単価とするとともに、木造建築を想定した単価であるため鉄筋・鉄骨造にも対応した単価も設定するなど、規則並びに要綱改正を進める必要がある。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題